

9月『稲刈り体験』

～全行程アルバム～

2010年9月19日（日）

今回のキッズフィールドは、「稲刈り体験」です。5月に田植えをした、あの“市進田んぼ”の稲をすべて刈り取ります。田んぼ1枚分といっても、相当広い面積です。どれくらい時間がかかるか、全く想像が付きませんでした。無事に刈り終わりました。

もちろん、稲刈りはほとんどの参加者が初めての経験。みんなで鎌で刈り取ります。楽しく、一生懸命刈り取りました。楽しそうな様子を、画面でお伝えいたします。

～ウイングキッズ企画室一同～



黄金色に実った“市進田んぼ”、みんなが刈り取るのを待っています。

少し、倒れた稲がありますが、倒れるくらいの方が、おいしいお米ができています証拠だそうですよ。



《到着～そして説明》



真光寺に続く、長い坂。この坂を上るのもなれました。

「さあ、もうすぐ到着だよ！ほらほら、走って転ぶなよ！」
それにしても暑い一日になりそうです。

いつものように、本堂で説明を聞きます。

「今日は鎌を使って、稲刈りをするよ。でも鎌は危ないから、振り回したりしちゃだめだよ。そういう場合は、すぐに取り上げちゃうからね！」

みんな、真剣に聞いてます。



説明してくれる現地スタッフの方たち

左から「竹村さん」・「張さん」・「上田さん」・「糸田さん」

本堂の中は風が通ってとても涼しい。
汗がすーっとひいていきます。



真光寺の庭には、赤シソの穂が風にゆれています。

《田んぼへ向かって、出発！》



着替えて、長靴に履き替え、陽光のまぶしい中を、田んぼへ向かって、しゅっぱ〜つ！



「ほら、見て見て！カエルせんべ！」
歩いている途中で見つけました。
「きみは、いつもおもしろいものを見つけるねえ！」



「ほら、でっかいカマキリ！」
「うあ！ ちょっとこのカマキリ怒ってるぞ！」
「へっちらだよ！」
このあと、何人もつかんでました。
う〜ん、子どもたちの生き物好きには感心するなあ。



日陰のあるところに到着！
「あ、バッタ！」
「おーい、これから日陰で準備体操だよ！」

「今日は稲刈りだから、稲になったつもりで準備体操するよ！」「小さくなって…、伸びて…、穂が出たよ！」





途中“ムラサキ米”の花を観察。ある子どもに質問、「この花の白いのは、なあんだ?」「おしべ〜っ!」
 「そう、よく覚えてたね!」バスの中での学習をちゃんと覚えていましたよ。(お米の花には花びらがありません。)
 ある大人の感想。「へえ、ムラサキ米でも花は白いんですね。」たしかにそうですね。



「市進たんぼまで、あと少しだよ!」



みんな!ガンバ!



《さあ、稲刈りだ!》

さあ、到着です。「まず、このササの棒で稲と稲の間をガサゴソやるんだ。なんでだろう?」



「ヘビなんか、これでびっくりして逃げちゃうんだよ。」

大人の感想が面白い。

「え!これ全部刈るの?」



“タコノアシ”です。

絶滅危惧種です。

上田さんが刈り方のお手本を見せてくれます。「カマをこうやって、回すように切るんだよ！」



これが“稲刈り鎌”刃がギザギザになっていて触れただけでは切れません。ギザギザだから少し手前に回すようにすると、切れます。

さあ、みんなで稲刈り開始！

暑いのに、みんな長そでを着てますね。稲の葉はけっこうするどいのです。農作業はとっても大変なんですね！

鎌を振り回す子はひとりもいません。みんな、真剣そのもの！



「初めてだけど、おもしろーい！」
ザクザクと切るのがとてもおもしろいようです。

親子で共同作業中！
「お母さんがしばってあげるね！」



黙々と刈ってます。



刈り取った稲は、こうやって竹の棒にかけます。これ、「はさがけ」という作業です。

2週間ほど天日干しをすると、ようやく脱穀になるそうです。(今は機械で乾燥させます)



40分ほどで、こんなに刈り取りました！
残りは午後に刈り取ります。

その前に、“おべんとうタイム！”



みんなが刈った稲がサラサラとゆれています。
ひと仕事のあとのお弁当のおいしいこと！



午後のひと仕事の前に“黒米(くろまい)”の実りを見ました。
穂がホントに黒いです。



畦(あぜ)にはサワガニがいました。



それにしても、子どもたちの集中力にはびっくり。
じつは、「お弁当にするよ！」と声をかけても、黙々と
はさがけに夢中になっていました。ホントにすごい。
みんな、やるときはやるんだね。ちょっと感動しましたよ。

食後、30分で刈り終えた市進田んぼ



真光寺にもどって、旧本堂で特別に唐箕（とうみ）を見せていただきました。



はさがけを終えて、みんなで記念写真！「お疲れさま〜！」



今回の体験学習は、これまでで一番大変な作業でした。みんなでたくさん汗をかいて、たくさん刈り取りました。けっきょく、子どもたちのパワーに大人が押されっぱなしの一日だったようです。何よりも、あんなに一生懸命な子どもたちの姿は、お父様・お母様にもほほえましく映ったのではないのでしょうか。

田んぼ一枚分はかなりの量でしたが、なんと正味1時間10分ほどで刈り取ってしまいました。現地スタッフの方も「あの人数で、短時間で刈り取れるとは思いませんでした。」と驚いていました。

みなさん、本当にお疲れ様でした！

※参加された方には写真の使用についての承諾を得てあります。

撮影…ウイングキッズ企画室：日高（一部、松村先生から写真を拝借いたしました）